

はじめてのあいちトリエンナーレ

豊田で初開催の現代アートの祭典、あいちトリエンナーレ。名前は聞いたことあるけど、「現代アートってなに？難しくてよくわからない！」って方が多いですね。

そこで、豊田会場実行委員会事務局がはじめてでも楽しめる豊田会場作品をご紹介します！無料で観覧できる作品がほとんどですので、気軽に楽しんでください！

=豊田会場おすすめ作品=

豊田会場は、豊田市美術館と、まちなかに6会場あります。なんとまちなか会場はすべて無料です！
会場の詳しい場所は公式ガイドマップやおすすめるルートマップをご覧ください。

T がつく番号はマップ上での目印です。

① 和田唯奈（しんかぞく） 「レンタルあかちゃん」

挙母まつりなど
豊田に関する壁
画がかわいい！



“あかちゃん”をレンタルしてミッションをクリアする参加型の展示♪テーマパークにいるみたい！

お子様も楽しめます！大人は、そのかわいさの裏にある深い意味に驚かされるかも！？

T03ab

豊田市駅下・シティプラザ 2F（サイゼリヤの上）の2か所
豊田市駅下からスタート！（無料）
《レンタルあかちゃん》2019

② トモシ 「Dig Your Dreams.」

大発見！！
豊田市駅前に遺跡！？
あれ？この遺跡、
あのお馴染みの企業の
マークに似てませんか？



豊田市民が参加した発掘ワークショップの映像では、ありえないものが次々と発掘されて…？
ついツッコミをいれたくなる！



T01

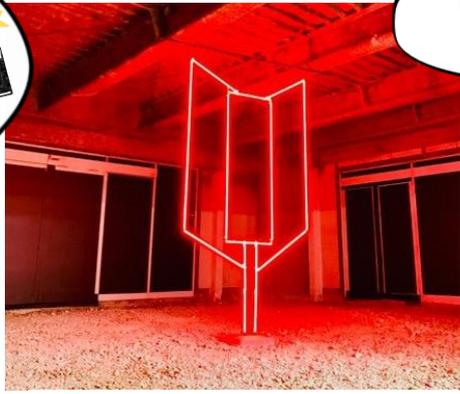
豊田市駅下（インフォメーション裏側）（無料）
《Dig Your Dreams.》2019

くすっと笑っちゃらトモシ作品がお好きな方は、
豊田市駅下インフォメーション、とよた大衆芸術センター
〔TPAC〕にも過去作品の展示がありますのでぜひ！



裏面に続く！→

ピンクのネオン管
がかわいい！



T02b 豊田市駅下 (無料)
《↓ (1946-1948)》2011-2019

楽しいフォトスポットとしても楽しめる小田原作品ですが、豊田市駅下のもうひとつの会場へ行くとネオンや台座の背景を知り、日本の歴史についても考えることができます。

T02a 名鉄豊田市駅下 (無料)
《↓ (1946-1948 / 1923-1951)》2019

③ 小田原のどか
「↓」



T02c 新とよパーク (無料)
《↓ (1923-1951)》2019

巨大な台座の上に登って、自分がまるで彫刻作品の一部みたい！

④ スタジオ・ドリフト
「Shylight」

ふわふわと動く不思議なライト…
クラゲ？お花？
バレエのチュチュ？



T11 豊田市美術館 (チケットが必要。クリムト展も同時開催中で、あいちトリエンナーレ (豊田のみ) とクリムト展のお得なセット券があります！)
《Shylight》2018

寝転んで見上げる
ことができます。
癒される～

実は植物の就眠運動を研究して作られているんだって！

おすすめの楽しみ方その1
ボランティアさんに話をきこう！

楽しみ方の糸口がみつけれないときは、近くにいる紫Tシャツのスタッフに気軽にお話をきいてみよう！話すことで作品の新しいおもしろさがみつかれるかも。ガイドツアーもおすすめ。

<ガイドツアー> ※参加無料、美術館はチケット必要
美術館…火・水・金の午後2時から
土・日・祝の午前11時から、午後2時から
美術館2階インフォメーション前集合
まちなか…土・日・祝の午後4時から
豊田市駅下インフォメーション前集合

おすすめの楽しみ方その2
ビジターセンターに行ってみよう！

豊田市ビジターセンター(とよた大衆芸術センター [TPAC])では、トリエンナーレ豊田会場作家の隠れ作品やとよた市民アートプロジェクトメンバーの個性的な展示があったり、豊田の美味しいお店情報がみつけれたり…盛りだくさん！おしゃれなカフェ&バーもあるのでまったり休憩できます。

